

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小池 正道
(コード：4583 東証グロース)

Tribody®を用いたがん免疫療法に関する論文掲載のお知らせ

この度、当社とイタリアの公的研究機関 Ceinge-Biotecnologie Avanzate (以下「CEINGE」) との共同研究による、当社の多重特異性抗体 Tribody® 53L10 に関する研究成果が、国際的な学術誌 Frontiers in Immunology 誌に掲載されました。

論文では、免疫チェックポイント阻害剤の機能を組み込んだ三重特異性 Tribody® 53L10 が、胃がん・膵がんなど悪性度の高い各種固形がん細胞に対して、従来の二重特異性抗体より強い抗腫瘍活性を示すことが報告されています。またこれにより、53L10 が複数の固形がんに対する新規治療薬の候補として有望であることが述べられています。

当社は、CEINGE との共同研究を通じて Tribody®を用いたがん免疫療法に関する研究を進めており、引き続き研究成果の創出に取り組んでまいります。

➤ 論文概要

タイトル : 53L10 T-cell engager tribody for immunotherapy of multiple solid tumors

著 者 : Margherita Passariello, Martina Belardo, Toshikazu Inoue, Kentaro Kajiwara,
Rosa Rapuano Lembo, Shu-ichi Hashimoto and Claudia De Lorenzo

掲 載 先 : Frontiers in Immunology
<https://www.frontiersin.org/journals/immunology/articles/10.3389/fimmu.2026.1934039/full>

<CEINGE>

CEINGE (CEINGE-Biotecnologie Avanzate Franco Salvatore) は 1983 年にナポリで設立された、全額公的出資による非営利の研究機関です。ヒトの健康に関連した分子生物学や先端バイオテクノロジーの分野で活動しており、特に遺伝子疾患の研究・診断においてイタリア国内外において優れた成果を上げています。

<Tribody®>

Tribody®は、分子工学的手法により作製された多重特異性抗体（複数の抗原に対する特異性を持つ抗体）の技術です。1つの分子に3つの異なる抗原結合部位を持つため、複数の機能を組み合わせることが可能となります。結合する標的や結合する手の数の組み合わせにより、これまで創薬が困難であった標的に対する抗体の創製、複数の薬剤の併用を代替するような抗体の創製が期待されます。

【本件に関する問い合わせ】

株式会社カイオム・バイオサイエンス IR 担当
電話 : 03-6383-3561